議事要旨(4)退職給付専門委員会における検討状況について

冒頭、都常勤委員(専門委員長)より、退職給付に関する会計基準(案)及び同適用指針(案)に寄せられたコメント対応のうち、プロジェクトの進め方、個別財務諸表の取扱い、適用時期などを含めた全般的事項については企業会計基準委員会において審議を進め、技術的・専門的な事項については退職給付専門委員会を中心に検討を進めていくこととしたい旨が説明された。次に、前田専門研究員より公開草案に寄せられたコメントの照会と対応案が審議資料に基づき説明がなされた。その後、次のような質疑応答が行われた。

・ ある委員より、退職給付見込額の期間帰属として給付算定式に従う方法の適用や、いわゆるイールドカーブでの割引計算について、作成者を中心として検討時間が必要とのコメントに同意見であり、適用時期を 1 年程度延期する等の対応が必要である旨の意見があった。これに対して事務局より、今後検討したい旨の回答があった。

以上